

地球に落ちて来た男 (1976)

THE MAN WHO FELL TO EARTH

メディア 映画
ジャンル SF
製作国 イギリス
色彩 Color
時間 119分
初公開日 1977/02/11
公開情報 COL
リバイバル 1999/01 [ケイブルホーク]

【キャッチコピー】

宇宙のかなたから はかり知れない衝撃をもって ひとりの男が来た…

【解説】

「華氏451」や「赤死病の仮面」とSFや怪奇ロマンの撮影監督として、冴えた原色を活かすセンスを誇ったローグの映像観が如実に出た作品だ。世界的な特許をもとに大会社を経営、滅びつつある母星に残した家族を救おうと計画する、心ならずも地球に墜落した宇宙人。ローグの画の持つケレン味に最も適した題材で、ただ写されるだけで充分不気味なD・ボウイの個性も、僅かなトリック撮影に大変なショックを与え、この映画を画期的なカルト作にした。彼に恋をする娘が能天気なC・クラークなのもよい。近眼メガネのB・ヘンリーのイメージはそのまま「ブレードランナー」に持ち越された。帰還を拒まれ、政府に飼い殺しにされかかる宇宙人のマゾヒズムもまた、ローグ固執の主題のようだが……。ワーナーより再発売されたビデオ&LDは140分のアメリカ版。

【クレジット】

監督	ニコラス・ローグ	Nicolas Roeg	
製作	マイケル・ディーリー	Michael Deeley	
	バリー・スパイクングス	Barry Spikings	
製作総指揮	サイ・リトヴィノフ	Si Litvinoff	
原作	ウォルター・テヴィス	Walter Tevis	
脚本	ポール・メイヤーズバーグ	Paul Mayersberg	
撮影	アンソニー・B・リッチモンド	Anthony B. Richmond	
編集	グレアム・クリフォード	Greame Clifford	
音楽	ジョン・フィリップス	John Phillips	
	ツトム・ヤマシタ	Tsutomu Yamashita	
出演	デヴィッド・ボウイ	David Bowie	トーマス・ジェローム・ニュートン
	リップ・トーン	Rip Torn	ネイサン・ブライス
	キャンディ・クラーク	Candy Clark	メリー＝ルー
	バック・ヘンリー	Buck Henry	オアリヴァー・ファーンズワース
	バーニー・ケイシー	Bernie Casey	ピーターズ